

令和7年度「埼玉学園大学公開講座」のご案内

統一テーマ：「現代日本のメディアと文学」

		各回のタイトル及び講義内容	講師、専門分野
第1回	9/20 (土) 14:00 ～ 15:30	作者も作品も曖昧(あいまい)だった時代の文学を読む——『源氏物語』やその二次創作の謎を中心として 作者や作品は固定している—そうっておられませんか？平安時代、実は『源氏物語』は複数あったし作者も一人とは限りませんでした。また匿名の二次創作もつくられていました。当時の謎を解くように進めながら、文学の楽しみを共有致しましょう。	埼玉学園大学人間学部教授 越野 優子 博士(文学) 大阪大学 日本古典文学、物語文学、王朝女流文学、日中韓の比較文学
第2回	10/ 4 (土) 14:00 ～ 15:30	女性作家の表現 —吉本ばなな・小川洋子・村田沙耶香を中心として— 現代数多く活動している女性作家のなかから、とくに代表的存在といえる吉本ばなな・小川洋子・村田沙耶香を取り上げ、社会のシステムを受容しつつ自己を相対化することが顕著な彼女たちの表現がなぜ、どのように現代日本の姿を捉えているのかを考察します。	埼玉学園大学人間学部教授 柴田 勝二 博士(文学) 大阪大学 日本近代文学、演劇
第3回	10/18 (土) 14:00 ～ 15:30	戦前の人気雑誌の挿絵家、北宏二 —韓国漫画の父と呼ばれて— 現在多くの留学生が日本で勉強し、メディアで活躍しています。その嚆矢となった一人に日本統治下の朝鮮出身の挿絵家・漫画家である金龍煥がいます。戦前から戦後を通し、彼が活躍した雑誌・新聞での作品をみながらクールジャパンの起源を探していきます。	埼玉学園大学人間学部教授 牛田 あや美 博士(芸術学) 日本大学 映像学、メディア分野
第4回	11/22 (土) 14:00 ～ 15:30	地域文化として息づくポピュラー音楽 —岐阜県美濃加茂市における盆踊りレパートリーを事例に— 「世は歌につれ、歌は世につれ」と表されるほど、流行歌は時代と深く結びついています。一方で、ジャズ・スタンダードのように、時代を超えて親しまれる流行歌も生まれています。岐阜県美濃加茂市の盆踊りを手掛かりに、流行歌が世代を超えて受け継がれる現象についてお話しします。	埼玉学園大学人間学部講師 柴台 弘毅 博士(社会学) 関西大学 ポピュラー音楽研究、メディア文化研究、音楽社会学

- (1) 場 所: 埼玉学園大学
- (2) 受 講 料: 無 料
- (3) 定 員: 100 名(先着順とし、定員になり次第締め切りとなります)
- (4) 対 象: 埼玉県及び近隣都県に在住の方、埼玉学園大学・川口短期大学の学生、保証人、卒業生。
- (5) 申込期間: 令和7年5月23日(金)～9月12日(金)
- (6) 申込方法: 公開講座予約フォームもしくは電話・FAXにてお申し込みください。

〒333-0831 埼玉県川口市木曽呂1510番地
 埼玉学園大学 エクステンションセンター 公開講座係
 TEL: 048-294-2111 FAX: 048-294-0294
 WEB: <https://www.saigaku.ac.jp/extension/>